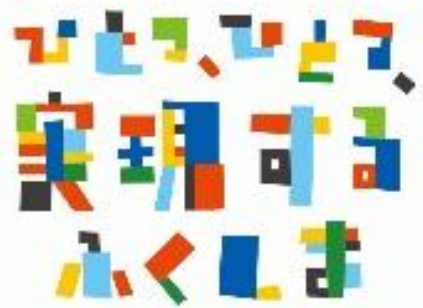




# 福島復興再生計画に基づく

## 取組実績等

(令和6年度)



## 福島復興再生特別措置法

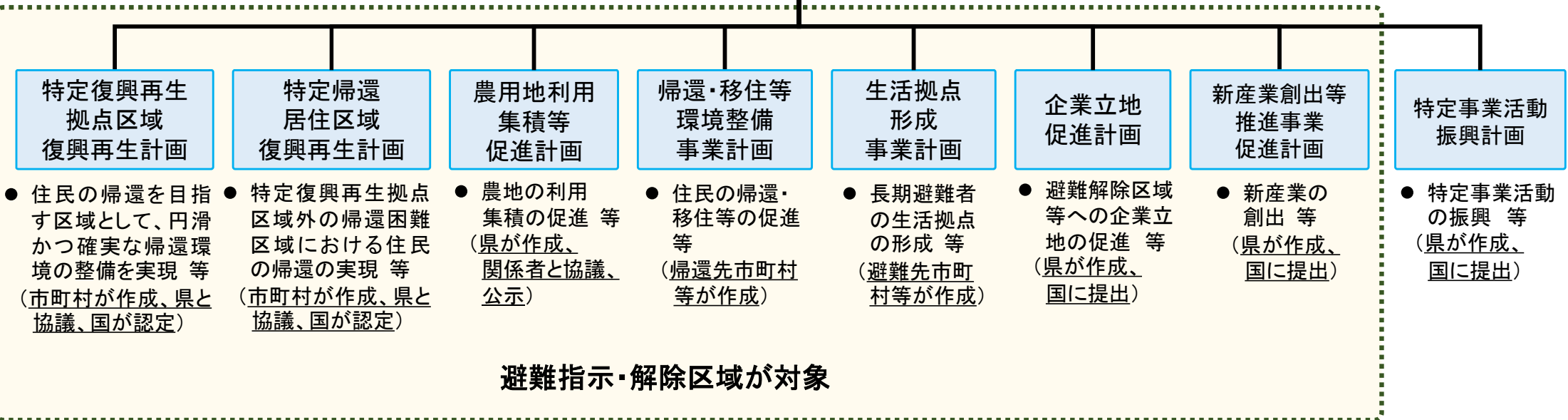
福島復興再生特別措置法  
福島の復興・再生について、その置かれた特殊な諸事情と原子力政策を推進してきた国の社会的な責任を踏まえ、福島復興再生を推進するための地域再生特別法。

## 福島復興再生基本方針 【国が策定（閣議決定）】

原子力災害からの福島復興及び再生に関する施策の総合的な推進を図るための政府の基本的な方針

## 福島復興再生計画 【県が作成（内閣総理大臣認定）】

福島復興再生基本方針に即して、原子力災害からの福島復興及び再生を推進するため福島県が作成する計画





## 第1部 原子力災害からの福島の復興及び再生

### 第1 原子力災害からの福島の復興及び再生の基本的方針

#### ◆ 目標

- 安全で安心して暮らすことのできる生活環境の実現
- 地域経済の再生
- 地域社会の再生

#### ◆ 計画期間

令和3年度～7年度（5年間）

#### ◆ 復興及び再生に関する基本的な考え方

- ① 県全域と避難指示・解除区域の復興・再生
- ② 原子力災害による被害を受けた本県の事情を踏まえた取組
- ③ 原子力に依存しない社会を目指すとの理念と先導的な取組
- ④ 未来を担う人材の育成
- ⑤ 必要な予算の確保、国と県・市町村等が一体となった取組

## 第2部 避難指示・解除区域の復興及び再生

### 第2 避難解除等区域の復興・再生

- 農林水産業の復興・再生、事業者等の事業再開・継続、観光振興
- 復興のために必要なインフラの整備
- 避難者の生活再建、被災者支援
- 医療・介護・福祉サービスの再構築
- 教育・保育・子育て環境の整備
- 文化・スポーツ振興
- 移住等の促進や交流人口・関係人口の拡大
- 受入自治体への支援
- 事業再開・新規立地を支援する課税の特例 など

### 第3 特定復興再生拠点区域及び特定帰還居住区域の復興・再生

#### < 特定復興再生拠点区域 >

- 家屋等の解体・除染、インフラ整備
- 買い物、医療・介護等の生活環境整備、鳥獣被害対策の強化
- 国による事業代行等の特例、土壌等の除染等の措置等に関する特例、農用地利用集積等促進計画等に関する特例 など

#### < 特定帰還居住区域 >

- 国による事業代行等の特例、土壌等の除染等の措置等に関する特例 など

## 第3部 福島全域の復興及び再生

### 第4 放射線による健康上の不安の解消、安心して暮らすことのできる生活環境の実現

- 放射線に関する理解の増進、県民健康調査の実施
- 医療・福祉サービスの確保 など

### 第5 原子力災害からの産業の復興・再生



農林水産業の復興・再生

● 営農再開に向けた環境づくりや初期投資の支援



タマネギの作付再開  
（富岡町）



トラクターの導入支援

地域の営農再開の進捗に応じて、農地の保全管理や地力回復、農業用機械の導入支援等により、営農再開が進展。

【取組実績】

被災12市町村の  
営農再開率

57.4%

● 農業用施設の復旧



農業用施設（ため池）災害復旧完了

（大熊町小塚地区）



（大熊町ふくべ地区）

営農再開に向けて、東日本大震災により被災した、ため池、水路などの農業用施設等の復旧を進めており、令和6年度は、ため池4件復旧完了。  
農業用施設の復旧により、営農再開が進捗。

【取組実績】

復旧した  
被災農業用施設数

4件

● 生産力強化に向けた栽培漁業の推進



ヒラメ資源維持に向けた  
種苗放流



アワビ資源維持に向けた  
種苗放流



## 事業者等の事業再開・継続等

### ● 事業再開・継続支援



被災事業者の事業継続・事業再開を支援し、事業・生業の再建等の支援によるまち機能の回復を促進。

#### 【取組実績】

被災事業者への  
支援件数

R6年度 23件  
累計 1,321件

### ● ふくしま生活・就職応援センター



県内6か所（郡山市、白河市、会津若松市、南相馬市、富岡町、いわき市）に相談窓口を設置するとともに、県内外の復興公営住宅等の巡回相談を実施することにより、避難者及び被災求職者への就労・生活再建支援を実施。

#### 【取組実績】

利用件数 24,996人  
就職決定者数 1,145人  
新規登録者数 1,442人  
巡回相談者数 4,442人

## 観 光 振 興

### ● 観光振興等における風評の払拭





## 復興のために必要なインフラ等の整備

### ● ふくしま復興再生道路8路線29工区の整備



避難解除区域等の復旧・復興、住民帰還の促進を図るとともに、産業再生などによる持続可能な発展を支援するため、避難解除区域等と周辺の主要都市等を結ぶふくしま復興再生道路の整備を促進。

#### 【取組実績】

8路線29工区のうち  
**23工区**が供用済

## 生活環境の整備 1/2

### ● 医療機関の再開・開設支援



避難指示等解除区域における医療機関の再開・新規開設に伴う施設・設備整備や運営に対する補助を継続実施。

#### 【取組実績】

補助件数  
施設・設備整備費 **1件**  
運営費 **15件**

### ● 医療人材の確保



浜通りの医療機関に常勤医師の派遣を行う県立医科大学の寄附講座を支援。  
看護職の確保のため、魅力を発信するwebサイトを運営。

#### 【取組実績】

常勤医師の派遣

**4** 医療機関 **7名**



## 生活環境の整備 2/2

## ● 福祉、介護提供体制の再構築



福島県外在住者又は避難地域からの避難者で相双地域等の介護施設等に就労を予定している者に対し就職準備金等の貸付を実施。

## 【取組実績】

就職準備金の貸付

18件

## ● 魅力ある教育環境づくり



ふるさとの復興を担い世界へ発信していく人材を育成するために、双葉郡内8町村の小・中学校や、ふたば未来学園中学校・高等学校における特色あるカリキュラム編成・実証等を実施。

## 【取組実績】

カリキュラムの  
受講者数

R6年度 2,261人

## ● 子育て環境の整備



帰還や移住等の変化の中で不安を感じる子どもの心のケアを実施。<

## 移住等の促進や交流人口・関係人口の拡大

### ● 避難地域への移住促進



移住セミナーの様子  
東京都（R7.2.15）



移住体験ツアーの様子  
広野町（R6.10.18）

ふくしま12市町村移住支援センターが中心となって市町村と連携し、戦略的な情報発信による地域の認知向上、移住セミナーや移住体験ツアーなどによる移住希望者の呼び込み、各種支援金の交付など、12市町村の移住促進に向けた広域的な取組を実施。

#### 【取組実績】

##### 参加者数

|         |          |
|---------|----------|
| R6年度    |          |
| 移住セミナー  | 375人     |
|         | ※オンライン含む |
| 移住体験ツアー |          |
| 団体      | 158人     |
| 少人数     | 240人     |

### ● Jヴィレッジを拠点とした交流人口の拡大



復興のシンボル  
Jヴィレッジ



インターハイ  
男子サッカー競技

本県復興のシンボルであるJヴィレッジにおいて、R6年度より固定開催となったインターハイ男子サッカー競技に合わせ、復興情報の発信や合宿利用の支援、地域周遊拠点として交流人口の拡大を図るための各種イベント等を実施。

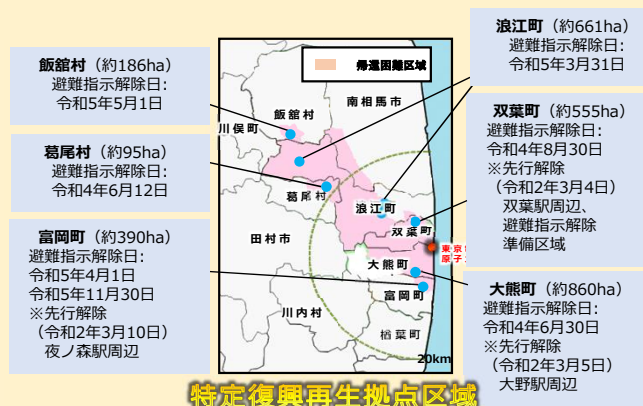
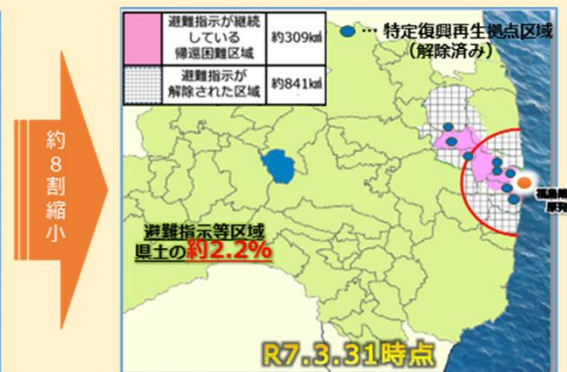
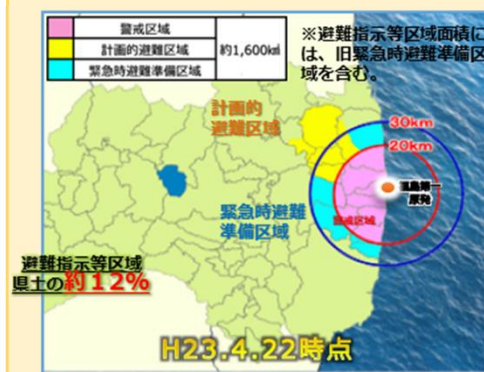
#### 【取組実績】

##### Jヴィレッジ 来場者数

約40万人  
（R5年度）

## 特定復興再生拠点区域及び特定帰還居住区域の復興・再生の推進

## ● 避難指示等区域の変遷



## 【取組実績】

県土に占める避難  
指示区域の面積  
約1,600km<sup>2</sup> (H23)

↓  
約309km<sup>2</sup> (R6)

(参考: R7.3.31  
飯舘村、葛尾村  
約0.261km<sup>2</sup> 解除)



県民の健康に関する取組、正確な情報発信・放射線に関する知識の普及 1/2

● 県民健康調査の実施



ホールボディ・カウンターによる  
内部被ばく検査

ホールボディ・カウンターによる内部被ばく検査を実施。平成24年3月以降の結果は全て1mSv未満（健康に影響が及ぶ数値ではない）。

【取組実績】

ホールボディ・カウンター検査人数

R6年度：336人

累計：347,648人

(H23.6～R7.3)

● 健康増進等を図る取組



R6.9.17健康経営  
スタートアップセミナーin郡山



県内事業所における  
健康づくりの取組

オールふくしまで生活習慣改善及び生活習慣病発症予防に向けた取組を推進するため、重点スローガン「みんなでチャレンジ！減塩・禁煙・脱肥満」を掲げ、特に生活習慣病の発症リスクが高まる働き盛り世代への健康づくりの取組として健康経営を推進。

【取組実績】

ふくしま健康経営  
優良事業所認定

260社

● 児童等の健康上の不安解消



県民の健康に関する取組、正確な情報発信・放射線に関する知識の普及 2/2

● 放射線に関する理解の増進等



食と放射能に関する説明会



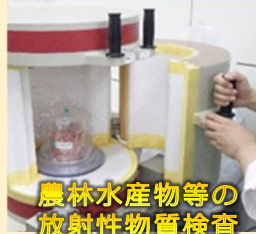
自家消費野菜等の放射性物質検査

県内の消費者を対象とした説明会の開催を通じ、正確な知識や情報を普及。家庭菜園等で栽培された自家消費野菜や野生の山菜・きのこ類などを、市町村窓口等で検査を実施し、その結果を公表。

【取組実績】

食と放射能に関する説明会  
61回実施

● 農林水産物等の検査等



農林水産物等の放射性物質検査



ふくしま復興情報ポータルサイトによる結果の公表

県産農林水産物等の安全性を確保するためモニタリング検査を実施するとともに、その結果を生産者や消費者、流通業者等に迅速に公表。

【取組実績】

検査数  
R6年度： 9,027点  
累計： 288,724点  
(H23.3～R7.3月現在)

安心して暮らすことのできる生活環境の実現

● 医療及び福祉サービスの確保

## 戦略的な生産活動の展開

### ● 戦略的な生産活動の展開



パイプハウス導入  
（須賀川地区：キュウリ）



パイプハウス導入  
（喜多方地区：アスパラガス）

農業者の組織する団体等に対し、市場等からの産地信頼回復、風評払拭、創意工夫を凝らした取組、及び新たな挑戦に必要な取組を支援することで産地の生産力及び競争力強化を図る。

#### 【取組実績】

事業実施地区数  
5 地区

### ● 先端技術の実証・普及



ドローンによる直播  
作業



超音波肉質診断

農業の大規模化、効率化、高収益化を図るため、スマート農業技術の現場実装に向け、実証研究を行うとともに、開発された先端技術の実証を通じた普及活動を展開。

#### 【取組実績】

実証ほ設置箇所数  
23件

### ● 林業人材の確保・育成



林業アカ

## 生産基盤の確保・整備や農業担い手の確保・育成

### ● 生産基盤確保・整備



ほ場整備（南相馬市）



ほ場整備（南相馬市）

避難地域12市町村の農地において、農業の速やかな復興・再生を実現するために、大区画ほ場の整備をはじめとした農地・農業用施設整備を実施。

#### 【取組実績】

復興事業により実施した農地整備事業の地区数

40地区

### ● 農地耕作条件の改善



農地耕作条件（郡山市）



用水路整備（西郷村）

耕作条件を改善することで、担い手への農地集積の支障となる要因を解消。令和6年度は大区画ほ場の整備を1地区、用水路や排水口の整備等を8地区で実施。

#### 【取組実績】

基盤整備事業実施地区数

9地区

## 需要を創出する流通・販売戦略の実践

### ● 県産品のトッププロモーション



知事自ら海外における県産品のトップセールスを行い、県産品の国外における更なる販路拡大を図る。

#### 【取組実績】

**4 か国**  
(イギリス、オランダ、タイ、ベトナム)

### ● 県産農産物の魅力発信



海外を新たな市場と見据え、農産物輸出の定着化を図るとともに、県産品の販路拡大を行い、現地で県産品を身近に感じていただきながら、本県の風評払拭を図る。

#### 【取組実績】

**県産農産物のプロモーション実施店舗数**  
**85店舗**  
(7か国)

### ● 戦略的な生産活動展開



根強い風評を払拭し消費者等から選ばれるよう、GI登録など戦略的な生産活動展開によりブランド力を強化。

#### 【取組実績】</



## 雇用の確保に向けた取組との連携

## ● 雇用確保、就労支援

ふるさと福島就職情報センター  
東京窓口ふくしま生活・就職応援センター  
面接会

各地に設置した就職相談窓口を通じて県内就職希望者の就職支援を行うとともに、県内企業の魅力を広く情報発信。

## 【取組実績】

各センターでの相談件  
数合計 **28,977件**  
ガイダンス・面接会参  
加者数延べ **619人**

## ● 将来を担う産業人材育成

テクノアカデミーに  
おける軽量飛行機組立

軽量飛行機の完成披露式

テクノアカデミー郡山（精密機械工学科）及びテクノアカデミー浜（機械技術科）の学生に対して、軽量飛行機製作等を通じて次世代航空産業で必要とされる技術習得のための講義・実習の実施。

## 【取組実績】

テクノアカデミーでの  
講義時間数

**1,064時間**



## 技術力・開発力の強化

### ● 技術力・開発力の強化



地域産業復興・創生アドバイザーによる御用聞きにより、新製品開発促進や技術課題解決を図ることで、企業の円滑な開発サイクル形成と自立化の支援を実施。

### 【取組実績】

新商品開発案件数

11件

### ● 技術力・開発力の強化



事業戦略、知財戦略など総合的開発戦略を行う専門機関によって、企業の特性に応じた支援メンバーの編成を行い、県内企業の研究開発に対して、総合的な事業戦略・知財戦略構築の支援を実施。

### 【取組実績】

事業戦略・知財戦略等構築支援件数

10件

## 起業・創業の促進、企業誘致

### ● 起業・創業の促進

## 国内観光の推進・国際観光の推進

### ● 国内観光の推進



令和6年度  
福島観光商談会



ふくしまプレDC  
共同記者会見

首都圏の旅行会社等を対象に、本件の観光の魅力をPRし旅行商品造成につなげ誘客促進を図る商談会を実施。

また、令和8年春のふくしまDC開催に先駆け、令和7年4月からプレDCのPRを実施。

#### 【取組実績】

商談会交流会

出席者 約250名

### ● 観光地の魅力増進



美を醸すふくしま  
ナビゲーター認定式

## 県産品の振興と輸出拡大・福島空港の利活用促進

### ● 「ふくしまの酒」の輸出拡大



ふくしまの酒専用コーナー  
設置店舗での試飲販売会



フランス展示会への  
福島県ブース出展

国内外の品評会で高い評価を受けている「ふくしまの酒」等の魅力ある県産品の認知度向上及び販路拡大を実施。

#### 【取組実績】

販売会等の実施  
6店舗（2か国）  
展示会への出展  
6回（5か国）

### ● 県産加工食品の振興と輸出拡大



県産加工食品フェア



## 農林水産物の風評の払拭・観光振興等における風評の払拭

### ● 農林水産物の風評の払拭



福柏花デビューイベント  
(R6.12.9)



福、笑いイベント  
(R6.12.4)

畜産）新ブランド 福島牛「福柏花（ふくはっか）」デビューイベントを開催し、量販店・飲食店等でフェアを実施。

米）県トップブランド米「福、笑い」PRのためフェアやイベント等を実施。

### 【取組実績】

フェア実施店舗数  
福柏花：45店舗  
イベント等開催回数  
米：27回

### ● 加工品等の風評の払拭



県アンテナショップ  
でのイベント



日本橋ふくしま館10周年フェア  
R6.4.12～4.14



## 産業競争力やブランド力の強化に向けた特例措置の活用

### ● 商品等需要開拓事業



地域団体商標の商標登録が出願されたものについて、出願手数料、設定登録料、更新登録料にかかる経費の2分の1に相当する額を軽減。

#### 【取組実績】

市町村・関係団体等へニーズ把握や特例を周知

### ● 種苗法の特例（新品種育成事業）



県産農林産物のブランド力の向上や風評払拭を図るため、品種登録出願について、出願料及び登録料の4分の3に相当する額が軽減される。  
令和6年度は①米（福、笑い）、②酒米（福乃香）、③花き（リンドウ（

あらゆるチャレンジが可能な地域 1/2

●【地域を実証フィールドとして活用する企業等の呼び込み】福島浜通りロボット実証区域

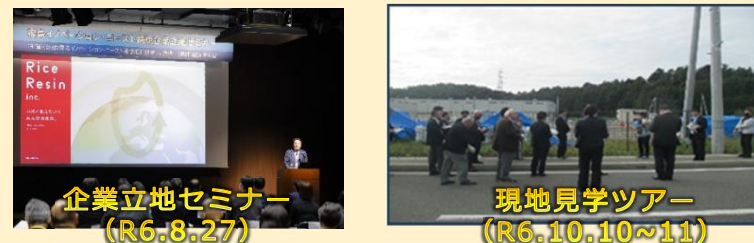


ロボットの研究開発を積極的に支援するため、県内の橋梁やダム、河川、山野などを実証試験や操縦訓練の場として提供。

【取組実績】

試験誘致件数  
**1,619件**  
(H30年7月から  
R7年3月末まで)

●【地域を実証フィールドとして活用する企業等の呼び込み】浜通り地域等への企業誘致



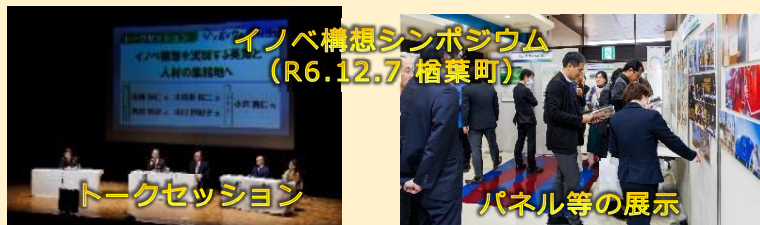
優れた立地環境や各種優遇制度等を紹介するセミナー、産業団地を巡る現地見学ツアー、個別現地案内等実施し、浜通り地域等への企業誘致を促進。

【取組実績】

企業立地件数：**433件**  
雇用創出数：**4,972人**  
(R6年3月末時点)  
※新增設に対する  
補助金の採択ベース

## あらゆるチャレンジが可能な地域 2/2

### ●【交流人口・関係人口の拡大、情報発信】福島イノベーション・コースト構想シンポジウム



構想の進捗状況等について、幅広い層への認知を促進させるとともに構想の理解を深化させることを目的としたシンポジウムを開催。

#### 【取組実績】

来場者数:195名  
(オンライン視聴:64名)

### ●【交流人口・関係人口の拡大、情報発信】地域住民向けセミナー



構想を身近に感じるためのセミナーを開催。構想について楽しみながら学ぶ「見える化セミナー」のほか、ロボットプログラミングやドローン操縦などの体験を実施。

#### 【取組実績】

累計参加者:499名  
富岡町30名(10/19)  
白河市147名(12/21)  
いわき市322名(1/26)

### ● 第5回福島イノベーション・コースト構想推進分科会

## 地域の企業が主役

### ● 福島廃炉関連産業マッチングサポート事務局



廃炉スタディツアー  
(R6.7.9)

元請企業と県内企業のマッチング支援のほか、交流会・廃炉スタディツアー、福島廃炉産業ビジネス総合展の開催。

#### 【取組実績】

- ・ 交流会：2回  
(8/7、1/28)
- ・ 廃炉スタディツアー  
：2回（7/9、10/8）

### ● 【地元企業の参画拡大、県内他地域との連携強化】 福島イノベ倶楽部



福島イノベ倶楽部視察会  
(R6.10.30 ナノテラス)



福島イノベ倶楽部研修会  
(R7.2.12)

異業種間の連携、地域間の連携、地元企業と進出企業との連携による新事業の創出や取引拡大を目指す異業種交流の場。

#### 【取組実績】

会員数：171企業・団体  
(正会員135、  
賛助会員36)

### ● 課税の特例（イノベ税制）



活用事例：インターステラ  
テクノロジズ（株）

イノベ構想の重点分野の取組を推進するため、新産業創出等推進事業を行う事業者を対象として固定資産税の課税免除等により支援。

## 構想を支える人材育成

### ● 小中学校、高校におけるキャリア教育の推進（高等学校）



普通科高校等におけるトップリーダー、  
専門高校等における専門人材の育成を進め、  
構想に関する教育プログラムの成果報告会を  
2月に開催。

#### 【取組実績】

県内高校21校、  
約**140**名参加

### ● 課題解決型学習の実施（ふたば未来学園中学校・高等学校）



変革者たる人材を育成するため、  
浜通り地域等の市町村やNPO、  
地域課題解決に取り組む大学等と連携し、  
6年間の系統立てた課題解決型学習を実施。

#### 【取組実績】

地域の個人、団体との  
協働による課題探求  
プロジェクト数  
**93**件

### ● 工業高校生等を対象とした人材確保の取組（福島イノベ

## 構想を支える人材育成

### ● 小中学校、高校におけるキャリア教育の推進（小中学校）



構想の実現に貢献する人材育成の裾野を広げるため、双葉郡8町村が連携して取り組む探究的な学習「ふるさと創造学」の実施を支援。

#### 【取組実績】

第11回双葉郡ふるさと  
創造学サミット  
725名参加

### ● 小中学校、高校におけるキャリア教育の推進（ふくしまイノベ未来講座（広域連携促進事業））



福島県内全域の学校に対して、イノベ構想に関わる有識者を招聘する出前講座を実施。イノベ構想の周知に留まらず、先進的な技術等を学ぶ機会、福島県のポテンシャルの高さを知る機会を設け、イノベ人材の輩出を目指す。

#### 【取組実績】

実施回数：40回  
参加者数：2,650名

エネルギー・環境・リサイクル

●【再生可能エネルギー】関連産業の育成・集積（I-センター・I-ジェンシーふくしまによる一体的な支援）



再生可能エネルギー関連産業の育成・集積に向けて、エネルギー・エージェンシーふくしまを核として、県内企業の取組を一体的・総合的に支援。

【取組実績】

再生可能エネルギー・水素関連産業のマッチング等成約  
件数：73件

●【再生可能エネルギー】関連産業の育成・集積（風力発電メンテナンス人材育成拠点の形成）



風力発電の導入が拡大する中で、メンテナンスに必要な専門知識や技術を習得できるトレーニング施設がいわき市と福島市に立地。県内トレーニング施設を利用した理解啓発・実践研修等を開催し、人材育成を支援。

【取組実績】

## 医療関連

### ●【医療機器】 ふくしま医療機器開発支援センターの機能強化



高校生の  
医療現場体験



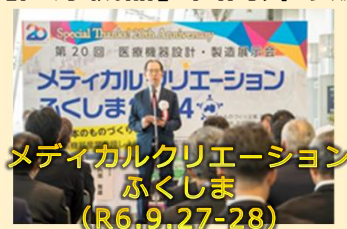
生物学的試験

医療関連産業を推進する拠点「ふくしま医療機器開発支援センター」の運営体制を強化。安全で信頼される医療機器の開発及び適正かつ安全な使用の促進を図り、医療の安全確保と医療機器産業の発展へ貢献。

#### 【取組実績】

安全性評価試験及び  
トレーニング(医療・看護)の  
利用件数：292件  
(R7.3月末)

### ●【医療機器】 国内外の販路開拓・拡大支援



メディカルクリエーション  
ふくしま  
(R6.9.27-28)



メディカルショー  
ジャパン

医療関連産業の集積を促進するため、展示会「メディカルクリエーションふくしま」を開催。また、さらなる販路開拓を推し進める契機とすべく、メディカルショージャパンへ

## ロボット・ドローン

### ● ロボットの利活用促進（メードインふくしまロボットの導入促進）



メードインふくしまロボット

エアロスプレーヤーAS10



メードインふくしま  
ロボット  
(メカトロウィーゴ)

県内企業が製造又は開発したロボットの導入経費の一部を補助。

#### 【取組実績】

メードインふくしま  
ロボット

導入支援件数：51件

### ● ロボットの利活用促進（利用促進に向けた情報発信）



ロボットフェスタふくしま  
(R6.11.29~11.30)

展示ブース



メインステージ

## 航空宇宙

### ● 他業種からの参入支援



航空宇宙産業の普及啓発、取引拡大を促進するため、展示会「航空宇宙フェスタふくしま」を開催。

### 【取組実績】

出展者：52企業・団体  
来場者：約5,020名

### ● 国際商談会への出展支援



県内企業の取引拡大につなげるため、国際商談会への出展を支援。

### 【取組実績】

出展企業数：9社

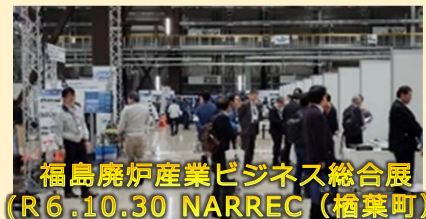
### ● 県内航空産業企業の人材育成支援





## 廃炉

### ● 展示商談会の活動を通じた企業参入支援



福島廃炉産業ビジネス総合展  
(R6.10.30 NARREC (楡葉町))

地元企業自らが得意とする技術やサービスのPRや、実機を用いたデモ等を行う展示商談会を開催し、地元企業の参入や受注拡大、ネットワーク形成等を促進することで、福島県内の廃炉関連産業の集積を図る。

#### 【取組実績】

福島廃炉産業  
ビジネス総合展  
出展者：45企業・団体  
参加者数：519名

## ICT（情報通信）

### ● 雇用の拡大・新産業の創出・ICT人材の県内定着促進



スマートシティAICT

県内にオフィスを新設するICT企業等の開設費支援。

#### 【取組実績】

補助を受け新たに開設した事業所：19件  
(H30-R6の累計)

## 東日本大震災復興特別区域法に基づく施策との連携

### ● 東日本大震災復興特別区域法に基づく施策との連携

本県では、東日本大震災復興特別区域法に基づく制度を活用できる。課税の特例措置等を活用することにより、被災事業者等の事業再開・継続を支援。

#### 【取組実績】

- ◆ 課税の特例措置の指定件数 延べ**2,850**件（R6.8末時点）
- ◆ 指定事業者等による投資状況 延べ**16,305**億円（〃）[R5年度]73億円
- ◆ 指定事業者による被災者雇用 延べ**257,053**人（〃）[R5年度]1,323人

## 住民の円滑な帰還及び移住等の促進

### ● 地域公共交通網の形成



広域バス路線の運行



目指すべき将来像

住民が安心して日常生活を送ることができるよう、避難地域12市町村における公共交通の確保を支援。

#### 【取組実績】

住民の円滑な帰還及び移住等の促進

● 総合計画の着実な推進



総合計画出前講座



SDGs 出前講座

県民の皆さんが総合計画やSDGsに触れ、県づくりを身近に感じていただくため、県内学校・企業等において出前講座を行うなど、周知・広報活動を実施。

【取組実績】

出前講座の  
開催状況

**49回**  
(延べ 3,545名)

● 多様な主体の連携・共創



ヤマト運輸株式会社との  
包括連携協定締結式  
(R6.7.1)



三井住友海上火災保険  
株式会社の本社で実施した  
県産品販売会の様子

県政情報の発信や県産農産物を使ったメニュー